

成樂會 事業大要 申込募集

- ☑どなたでもドンドソ御利用下さい、道のためよろこんで御依頼に應じます。さしあたり教材や御作曲に良い伴奏譜が御入用ではありませんか。名曲ながら適切な伴奏譜が無くて御困りではありませんか。或曲を二部三部等重音にしてみたいとは思召しませんか。……そんなアレンジを責任をもつて氣安く而も迅速に御引受け致します。
- ☑和聲學や作曲法を極めて平易に説明懇切に指導する……適切日本一の成樂和聲作曲學校(研究會)を御存じですか、温厚しんせつ學識經驗豊富の優秀講師が専任囑託數名で、しかも熱心に御指導下され、客員方もそろつて面白いためになる課外講演をして下さいます。眞面目に勉強せられる方とせば必ず愉快に御會得が出来る事を確信致してをります。會員に限り毎月問題を出して解答をもとめ、それを添削して講義を進めて参ります。月刊講義録書ハーモニーは實に本會唯一の教室で正に日本最初の創立、獨特の立場と長所をもつてを誇らかな學究所であります。(毎月會員學生にのみ分配、會費(月謝)月一圓、年十圓)

これは全く御本人様の御勉強を御アシケする意味です。

1. 書いてお送り下さつた旋律(メロディー)により伴奏譜を付けて上げます
2. まづい伴奏を改作して上げます
3. 單音唱歌の曲を二部三部等重音唱歌曲に、そして相應しい伴奏譜附に編曲して上げます
4. 男女混聲四部合唱曲を女聲のみ、男聲のみの單聲二部三部合唱曲伴奏譜附に編曲して上げます
5. 御作曲や伴奏を責任をもつて添削して上げます
6. 文部省檢定、東京音樂學校入學受檢指導も致します
7. 作歌作曲の依頼に應じます
8. 毎年休日に直接接を交へての懇談的研究講習會を開きます(詳細照會)

☑費用の点は出来る限り御便宜を図ります。曲にもよりますから御示しの際に御相談致しませう。御遠慮なく御申付け下さいませ。世はずでに和聲作曲時代です。

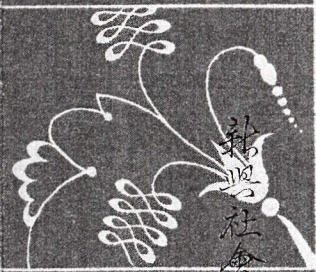
申込所 静岡市東鷹匠町九一 成樂會 原田彦四郎
後修郵政一八一五三五

☑和聲作曲夏季講習會會員募集
(詳細或錢郵券)

昭和七年八月二日より十日迄、九日間……毎日六時間 全くの初歩より稍々自信のつくまで、懇切膝交へての研究會です。少數の熱心家を歓迎致します。

【月五年七正大立創】
(門專究研樂音音歌)

印	發	す	み	昭	小	昭
刷	行	實	の	和	特	和
右	靜	靜	靜	靜	靜	靜
代	代	代	代	代	代	代
所	所	所	所	所	所	所
者	者	者	者	者	者	者
表	表	表	表	表	表	表
者	者	者	者	者	者	者
錦	錦	錦	錦	錦	錦	錦
光	光	光	光	光	光	光
堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂
水	水	水	水	水	水	水
印	印	印	印	印	印	印
重	重	重	重	重	重	重
刷	刷	刷	刷	刷	刷	刷
治	治	治	治	治	治	治
所	所	所	所	所	所	所



新選社會人の自由に朗らかな高唱する歌(特選新選日本國民歌)
 月刊 持選 新選 帝國 國民 歌 第四編
 軍歌、民謡、青少年歌、學生歌、處女歌、(各附)

帝國陸軍行進曲
 遠き心るごと
 耕作のうた

酒井良夫作歌
 高木正雄作曲
 西 洋 曲
 大童球溪詩
 富原 薫詩
 高木正雄曲

主幹 原田彦四郎
 成樂會 編纂発行

帝國陸軍行進曲

勇渾に、行進のリズムにつて、

酒井良夫 作歌
高木正雄 作曲

遠きふるさと
I
さら／＼流るゝ かどの小川に
笹舟浮べし 昔しのべば
そぞろなつかし
遠きふるさと
父上母君
いかにかゝります。

II
垣根につゞける 裏の小山に
落栗ひろひし 昔思へば
そぞろ慕はし
遠きふるさと
兄弟はらから
恙あらぬか。

六童球溪詩

遠きふるさと

作詞 淡島雄三
作曲 球者正
編曲 童木高
大作家

なだらかに、

サカ ラサ ラ ナ ガ ル カ ド ノ ヲ ガ ハ ニ
か き ね に つ づ ける う ら の こ や ま に

サ お サ チ ネ ウ カ ベ シ ム カ カ シ シ ノ ヘ バ
お ち ぐ り ひ ろ ひ し む か か し し も へ ば

ソ ソ ニ ロ ナ ツ カ シ ト 森 ま き ふ る サ シ ト
そ ぞ 二 ろ な た は し と 森 ま き ふ る さ し と

チ チ ウ ヘ ハ ハ ら ギ ミ イ カ ヲ カ イ マ ス
あ ち う へ は は ら ぎ み い か ち が ち い め す

帝國陸軍行進曲

酒井良夫作歌

I
建軍ここに
尊き試練
皇國の爲の
捧げし血潮
吾らは陸軍

II
三千年
幾度か
一すぢに
火と燃ゆる
健男兒。

III
聖訓五條
誓はかたき
搏てば響かん
示さん秋の
みがくは不滅の

かしこみて
鐵石の
高鳴りを
殊勳に
大和魂。

II
仰げば高し
千古の雪は
麓 麓は
清き櫻の
護りを結ぶ

芙蓉峰
汚されず
忠節の
花翳し
大八洲。

III
戦雲一度
平和の光
正義の銃劍
世界の爲に
吾らは陸軍

空を掩ひ
さへぎらば
ひつさげて
掃はなん
健男兒。